

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 株式会社 アプラス

上場取引所 大

コード番号 8589 URL <http://www.aplus.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 常峰 仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員最高財務責任者

(氏名) 野口 郷司

TEL 03-5229-3986

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	43,182	△12.2	1,902	△54.5	1,957	△53.3	2,052	△28.3
21年3月期第2四半期	49,196	—	4,177	—	4,193	—	2,861	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	8.70	0.49
21年3月期第2四半期	12.13	0.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	1,328,719	101,794	7.7	△972.59
21年3月期	1,373,752	108,215	7.9	△973.76

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 101,722百万円 21年3月期 108,155百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	△4.6	7,000	293.4	7,000	310.1	7,000	357.5	29.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	235,931,829株	21年3月期	235,931,829株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	63,592株	21年3月期	61,705株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	235,869,026株	21年3月期第2四半期	235,878,750株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当社は平成8年3月期より普通株式に係る配当を実施しておりません。現時点では配当を行うかどうかについては未定であります。

5. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第一回B種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
第一回C種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
D種優先株式					
21年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
22年3月期	—	40.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
E種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
F種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
G種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
H種優先株式					
21年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

平成22年3月期第2四半期の配当のうち、資本剰余金を原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	第2四半期末	
	円	銭
1株当たり配当金	D種優先株式	40 00
	E種優先株式	15 00
	F種優先株式	15 00
	G種優先株式	15 00
	H種優先株式	15 00
配当金総額	2,626百万円	

(注) 純資産減少割合 0.026

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや、生産・輸出の改善による企業の業況感の改善など、景気回復の兆しが見られましたが、雇用情勢の一段の悪化や消費者物価の下落などによる景気の底割れリスクは依然として存在し、景気の本格的な回復には、なお時間を要する状況で推移してまいりました。

当業界におきましては、改正貸金業法の段階施行などにより消費者信用マーケットの収縮が続く中、グレーゾーン金利にかかる利息返還請求は引き続き高水準で推移し、経営環境は大変厳しい状況下に置かれました。また、改正特定商取引法および改正割賦販売法の施行を控え、信販会社における加盟店管理等、一段と高い社会的責任が求められてきております。

このような中、当社グループは営業活動の高度化・効率化を目指した「新しい営業体制の構築」や、バックヤードの低コスト化を目指した「ローコストオペレーションの実現」に取り組み、提携先やお客さまに支持される新しい時代に相応しい信販会社を目指してまいりました。具体的には、提携先のニーズに合わせたカスタマイズされたサービスの提供、新たな営業スタイルの構築、業務プロセス・お客さまサービスの見直しなどに取り組みでまいりました。

ショッピングクレジット事業におきましては、営業拠点を従来の39拠点から35拠点へ集約する中、本年4月に立ち上げた「ビジネスプロモーションセンター」の活用や業務プロセスの見直しにより、新たな営業スタイルの構築を図ってまいりました。また、取引条件の改定や、手数料体系の見直しなどにより、収益性の改善に継続的に取り組んでまいりました。

カード事業におきましては、カード年会費制度の導入、各種手数料の見直しなどに取り組み一方、カード発行等の業務プロセスの見直しに取り組み、採算性の高いビジネスへの転換を目指してまいりました。また、本年9月には、当社初のゴールドカードを超えるステータスカードとなる、新「ポルシェカード」の発行を開始いたしました。

ローン事業におきましては、ローンカードの獲得チャネルの拡大や、当社が発行するローンカード「アプラスα倶楽部カード」の専用Webページの開設、クロスセルによる目的ローン残高の積み上げなどに取り組みでまいりました。また、改正貸金業法の完全施行を控え、インフラ等の整備を進めてまいりました。

決済事業におきましては、リソースの拡充による営業力強化を図り、取引先拡大や採算性の向上に取り組んでまいりました。

また、平成21年5月13日に『事業持株会社体制への移行に関するお知らせ』にて公表しましたとおり、当社グループは、平成22年4月1日に会社分割（吸収分割の方式）による事業持株会社体制への移行を予定しておりますが、体制移行に向けた準備に全体的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間における経営成績は、個人消費の冷え込みなどを背景に営業収益は212億57百万円（前第2四半期連結会計期間比13.0%減）となりましたが、ローコストオペレーション体制の確立・クレジットコストの削減に継続的に取り組み、営業費用は202億48百万円（同8.7%減）となりました。これにより、営業利益は10億9百万円（同55.5%減）、経常利益10億76百万円（同52.5%減）、四半期純利益12億11百万円（同27.2%減）となりました。

なお、平成22年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報につきましては、平成22年3月期第1四半期決算短信（平成21年7月30日開示）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金・割賦売掛金・信用保証割賦売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比450億33百万円減少し、1兆3,287億19百万円となりました。負債につきましては、借入金・信用保証買掛金の減少などにより、前連結会計年度末比386億12百万円減少し、1兆2,269億24百万円となりました。純資産につきましては、配当金の支払・自己株式（優先株式）の取得などにより、前連結会計年度末比64億21百万円減少の1,017億94百万円となり、自己資本比率は7.7%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において、平成21年5月13日の公表数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	147,241	203,691
割賦売掛金	※1・※2 425,534	※1・※2 428,407
信用保証割賦売掛金	610,344	628,465
有価証券	※3 4,447	※3 7,645
その他	104,167	109,361
貸倒引当金	△39,725	△42,446
流動資産合計	1,252,009	1,335,124
固定資産		
有形固定資産	※4 9,810	※4 10,340
無形固定資産		
のれん	5,465	5,886
その他	11,361	10,384
無形固定資産合計	16,827	16,270
投資その他の資産	50,058	11,994
固定資産合計	76,696	38,605
繰延資産	13	23
資産合計	1,328,719	1,373,752
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,878	20,191
信用保証買掛金	610,344	628,465
短期借入金	250,953	293,707
未払法人税等	215	264
賞与引当金	708	733
ポイント引当金	1,017	1,146
その他	※5 304,126	※5 234,629
流動負債合計	1,185,243	1,179,137
固定負債		
社債	—	16,600
長期借入金	28,180	52,021
退職給付引当金	579	749
役員退職慰労引当金	122	99
利息返還損失引当金	8,305	11,009
その他	4,493	5,920
固定負債合計	41,681	86,400
負債合計	1,226,924	1,265,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	47,250
資本剰余金	83,081	54,666
利益剰余金	8,382	6,330
自己株式	△4,692	△17
株主資本合計	101,771	108,229
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49	△73
評価・換算差額等合計	△49	△73
少数株主持分	71	60
純資産合計	101,794	108,215
負債純資産合計	1,328,719	1,373,752

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業収益		
総合あっせん収益	5,395	5,369
個品あっせん収益	6,295	5,629
信用保証収益	9,200	8,269
融資収益	22,474	18,500
金融収益	1,217	1,241
その他の営業収益	4,613	4,173
営業収益合計	49,196	43,182
営業費用		
販売費及び一般管理費	※1 41,463	※1 38,104
金融費用	3,555	3,175
営業費用合計	45,018	41,280
営業利益	4,177	1,902
営業外収益		
投資有価証券売却益	—	43
差入保証金返還益	—	30
雑収入	40	29
営業外収益合計	40	103
営業外費用		
社債発行費償却	15	10
投資有価証券評価損	—	11
雑損失	10	26
営業外費用合計	25	47
経常利益	4,193	1,957
特別利益		
退職給付信託設定益	—	158
特別利益合計	—	158
特別損失		
過年度報奨金等	※2 708	—
投資有価証券評価損	595	—
特別損失合計	1,303	—
税金等調整前四半期純利益	2,889	2,116
法人税、住民税及び事業税	19	52
法人税等合計	19	52
少数株主利益	8	10
四半期純利益	2,861	2,052

(第2四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
営業収益		
総合あっせん収益	2,768	2,702
個品あっせん収益	3,119	2,800
信用保証収益	4,544	4,075
融資収益	11,067	8,808
金融収益	564	725
その他の営業収益	2,375	2,145
営業収益合計	24,440	21,257
営業費用		
販売費及び一般管理費	※1 20,396	※1 18,715
金融費用	1,778	1,532
営業費用合計	22,174	20,248
営業利益	2,265	1,009
営業外収益		
投資有価証券売却益	—	43
差入保証金返還益	—	30
雑収入	17	15
営業外収益合計	17	89
営業外費用		
社債発行費償却	7	5
代理店手数料返還額	4	—
投資有価証券評価損	—	7
雑損失	1	8
営業外費用合計	13	21
経常利益	2,269	1,076
特別利益		
退職給付信託設定益	—	158
特別利益合計	—	158
特別損失		
投資有価証券評価損	577	—
特別損失合計	577	—
税金等調整前四半期純利益	1,692	1,235
法人税、住民税及び事業税	24	18
法人税等合計	24	18
少数株主利益	2	4
四半期純利益	1,665	1,211

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,889	2,116
減価償却費	1,838	1,647
のれん償却額	419	420
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△745	△2,721
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△837	△2,703
投資有価証券評価損益(△は益)	595	11
受取利息及び受取配当金	△1,202	△1,241
支払利息	3,553	2,347
売上債権の増減額(△は増加)	8,118	11,041
仕入債務の増減額(△は減少)	4,531	37,755
その他	△2,070	△1,807
小計	17,091	46,867
利息及び配当金の受取額	1,202	1,241
利息の支払額	△3,512	△2,334
法人税等の支払額	△102	△94
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,678	45,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△738	△263
有形固定資産の売却による収入	206	293
無形固定資産の取得による支出	△1,516	△2,184
投資有価証券の取得による支出	△200	△40,800
その他	357	2,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,890	△40,477
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△22,300	△42,900
短期社債の純増減額(△は減少)	10,000	18,300
リース債務の返済による支出	△1,796	△1,612
長期借入れによる収入	9,900	—
長期借入金の返済による支出	△31,822	△23,694
自己株式の取得による支出	—	△5,965
配当金の支払額	△1,960	△3,835
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,979	△59,707
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△25,192	△54,504
現金及び現金同等物の期首残高	211,438	218,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	186,246	163,596

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)		※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)	
部門	金額	部門	金額
総合あっせん	49,452	総合あっせん	50,044
個品あっせん	169,667	個品あっせん	157,766
融資	206,404	融資	220,587
その他	10	その他	8
計	425,534	計	428,407
※2. 割賦売掛金を流動化した残高 個品あっせん債権 24,634百万円		※2. 割賦売掛金を流動化した残高 個品あっせん債権 51,259百万円 融資債権 1,240	
※3. 有価証券 信用保証業務の一環として保有している信託受益権であります。		※3. 有価証券 同左	
※4. 有形固定資産の減価償却累計額 4,298百万円		※4. 有形固定資産の減価償却累計額 3,927百万円	
※5. 流動負債「その他」の主な内訳 債権流動化預り金 121,353百万円 預り金 98,812 割賦利益繰延 31,952		※5. 流動負債「その他」の主な内訳 預り金 94,740百万円 債権流動化預り金 86,646 割賦利益繰延 34,414	
6. 偶発債務 (1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高 33,071百万円 (2) 従業員借入金保証残高 250百万円		6. 偶発債務 (1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高 35,073百万円 (2) 従業員借入金保証残高 265百万円	
7. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,620,211百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。		7. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,704,889百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。	

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)																												
<p>※1. 販売費及び一般管理費の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">12,176百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td style="text-align: right;">9,737</td> </tr> <tr> <td>利息返還損失引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">2,786</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">933</td> </tr> <tr> <td>ポイント引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">459</td> </tr> </table>	貸倒引当金繰入額	12,176百万円	支払手数料	9,737	利息返還損失引当金繰入額	2,786	賞与引当金繰入額	933	ポイント引当金繰入額	459	<p>※1. 販売費及び一般管理費の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">11,773百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td style="text-align: right;">8,642</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">708</td> </tr> <tr> <td>ポイント引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">574</td> </tr> <tr> <td>利息返還損失引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">527</td> </tr> </table>	貸倒引当金繰入額	11,773百万円	支払手数料	8,642	賞与引当金繰入額	708	ポイント引当金繰入額	574	利息返還損失引当金繰入額	527								
貸倒引当金繰入額	12,176百万円																												
支払手数料	9,737																												
利息返還損失引当金繰入額	2,786																												
賞与引当金繰入額	933																												
ポイント引当金繰入額	459																												
貸倒引当金繰入額	11,773百万円																												
支払手数料	8,642																												
賞与引当金繰入額	708																												
ポイント引当金繰入額	574																												
利息返還損失引当金繰入額	527																												
<p>※2. 過年度報奨金等</p> <p>業務提携取引に関連し、クレジットカード提携先から報奨金等の支払額に関して提起された民事訴訟において、平成20年7月30日に和解が成立したことにより生じたものであります。</p>	—————																												
<p>3. 部門別取扱高</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">部門</th> <th style="width: 80%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td style="text-align: right;">242,239 (241,854)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td style="text-align: right;">49,182 (45,029)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td style="text-align: right;">173,318 (163,684)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td style="text-align: right;">64,032 (64,032)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">674,868</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">1,203,641</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	242,239 (241,854)	個品あっせん	49,182 (45,029)	信用保証	173,318 (163,684)	融資	64,032 (64,032)	その他	674,868	計	1,203,641	<p>2. 部門別取扱高</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">部門</th> <th style="width: 80%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td style="text-align: right;">240,518 (240,125)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td style="text-align: right;">42,430 (38,311)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td style="text-align: right;">146,754 (138,712)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td style="text-align: right;">52,561 (52,561)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">658,886</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">1,141,152</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	240,518 (240,125)	個品あっせん	42,430 (38,311)	信用保証	146,754 (138,712)	融資	52,561 (52,561)	その他	658,886	計	1,141,152
部門	金額																												
総合あっせん	242,239 (241,854)																												
個品あっせん	49,182 (45,029)																												
信用保証	173,318 (163,684)																												
融資	64,032 (64,032)																												
その他	674,868																												
計	1,203,641																												
部門	金額																												
総合あっせん	240,518 (240,125)																												
個品あっせん	42,430 (38,311)																												
信用保証	146,754 (138,712)																												
融資	52,561 (52,561)																												
その他	658,886																												
計	1,141,152																												
(注) ()内の金額は、元本取扱高であります。	(注) ()内の金額は、元本取扱高であります。																												

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)																												
<p>※1. 販売費及び一般管理費の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">支払手数料</td> <td style="text-align: right;">4,988百万円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">4,837</td> </tr> <tr> <td>利息返還損失引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">2,181</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">463</td> </tr> <tr> <td>ポイント引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">226</td> </tr> </table>	支払手数料	4,988百万円	貸倒引当金繰入額	4,837	利息返還損失引当金繰入額	2,181	賞与引当金繰入額	463	ポイント引当金繰入額	226	<p>※1. 販売費及び一般管理費の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">5,543百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td style="text-align: right;">4,242</td> </tr> <tr> <td>利息返還損失引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">527</td> </tr> <tr> <td>ポイント引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">285</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">265</td> </tr> </table>	貸倒引当金繰入額	5,543百万円	支払手数料	4,242	利息返還損失引当金繰入額	527	ポイント引当金繰入額	285	賞与引当金繰入額	265								
支払手数料	4,988百万円																												
貸倒引当金繰入額	4,837																												
利息返還損失引当金繰入額	2,181																												
賞与引当金繰入額	463																												
ポイント引当金繰入額	226																												
貸倒引当金繰入額	5,543百万円																												
支払手数料	4,242																												
利息返還損失引当金繰入額	527																												
ポイント引当金繰入額	285																												
賞与引当金繰入額	265																												
<p>2. 部門別取扱高</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">部門</th> <th style="width: 80%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td style="text-align: right;">126,102 (125,909)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td style="text-align: right;">25,155 (23,026)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td style="text-align: right;">88,737 (83,912)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td style="text-align: right;">31,391 (31,391)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">342,700</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">614,087</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	126,102 (125,909)	個品あっせん	25,155 (23,026)	信用保証	88,737 (83,912)	融資	31,391 (31,391)	その他	342,700	計	614,087	<p>2. 部門別取扱高</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">部門</th> <th style="width: 80%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td style="text-align: right;">123,015 (122,815)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td style="text-align: right;">19,020 (17,275)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td style="text-align: right;">75,934 (71,842)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td style="text-align: right;">25,171 (25,171)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">334,943</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">578,085</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	123,015 (122,815)	個品あっせん	19,020 (17,275)	信用保証	75,934 (71,842)	融資	25,171 (25,171)	その他	334,943	計	578,085
部門	金額																												
総合あっせん	126,102 (125,909)																												
個品あっせん	25,155 (23,026)																												
信用保証	88,737 (83,912)																												
融資	31,391 (31,391)																												
その他	342,700																												
計	614,087																												
部門	金額																												
総合あっせん	123,015 (122,815)																												
個品あっせん	19,020 (17,275)																												
信用保証	75,934 (71,842)																												
融資	25,171 (25,171)																												
その他	334,943																												
計	578,085																												
(注) ()内の金額は、元本取扱高であります。	(注) ()内の金額は、元本取扱高であります。																												

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 119,747百万円	現金及び預金勘定 147,241百万円
流動資産のその他に含まれる現金 同等物 66,558	流動資産のその他に含まれる現金 同等物 16,415
計 186,306	計 163,656
預入期間が3ヵ月を超える定期預 金 △60	預入期間が3ヵ月を超える定期預 金 △60
現金及び現金同等物の四半期末残 高 186,246	現金及び現金同等物の四半期末残 高 163,596

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成21年9月29日に自己株式(D種優先株式)を取得いたしました。この結果、自己株式は、当第2四半期連結会計期間において4,675百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において4,692百万円となっております。